

☆総合防災訓練を実施しました (防災隊)

10月21日(日)総合防災訓練を実施しました。好天に恵まれ、午後の訓練には自治会員約210名、消防署・消防団11名が参加しました。初めての防災クイズも好評でした。

□午前中の安否確認「旗出し訓練」では、全体で約76%の参加率、一昨年の71%、日程変更の昨年60%を大きく上回る参加となりました。

隊員数はマンションや法人会員で参加しない世帯を除いてあり自治会の会員数とは異なります

支隊	隊員数	旗出し数	参加率	昨年
せんげん	255	197	77%	48%
下小川	333	261	78%	71%
かえで	97	72	74%	58%
蜂谷戸	204	162	79%	57%
柳谷戸	299	215	72%	61%
全体	1,188	907	76%	60%



開会宣言

□午後はメイン会場の蜂谷戸公園で訓練を行いました。基本的な「消火器放水訓練」や、昨年実施できなかった「AED」や「起震車による震動体験」も町田市・消防署・消防団のご協力のお陰でその機会を提供できました。また、トイレの重要性を皆さんに認識していただくため、「自分のトイレを自分で作るイベント」や「災害伝言ダイヤルや家具転倒防止などの広報」を展開しました。共同購入のテントでは、「防火消火用品」のみ展示し解説しました。煙感知器の煙実験を行い資料も提供しました。関東電気保安協会は多種の感震ブレーカーを展示しました。



けむり感知器



段ボールトイレ



真剣な AED 訓練

☆青パトが活動開始丸9年経過、今月から10年目を迎えます (安全対策部、青パト隊)

2009年11月に活動開始以来、9年間で約2,300回、約26,500Kmのパトロールを実施、14年前には年間20件以上あった町内の侵入窃盗が、パトロールと青パトとの相乗効果でここ3、4年は大幅減少。今年も10月末現在0件です。また小川小の登校見守り、小川小安全対策委員の青パト同乗等で児童の事故と犯罪被害防止にも貢献、防災活動、自治会の行事など防犯以外にも多面的に活動しています。幸い9年間無事故、無違反でした。

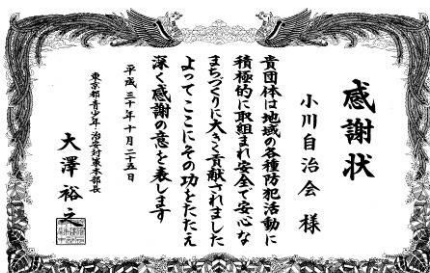


隊員は少しずつ入れ替わりましたが現在25人の方が青パト隊員として活動しています。車両も古くなりましたが、今後も「安全・安心な街づくり」に向けて活動を続けて行きます。

放送がうるさい時があるかもしれませんが、防犯のためご協力をお願いします。

☆東京都の安全・安心推進団体表彰を授与されました (安全対策部)

地域の安全・安心な街づくり活動を推進している団体・個人に対する感謝状授与式が、10月25日に東京都庁で行われ、自治会を代表し長谷川会長が出席、他の団体・個人とともに「東京都青少年・治安対策本部長」感謝状を授与されました。(町田市からは他に1団体が受賞)。防犯パトロール活動による犯罪の防止・減少の成果や、小川小の登校見守りなど、お子様の安全に対する活動等が高く評価されました。



★悪徳商法に注意：屋根や壁、床下などを「点検しましょう」などと強引に見て「修理が必要」と無理やり作業をし、高額な料金を請求する悪徳商法業者が横行しています。飛び込みの知らない業者は安易に対応しないようにしましょう。しつこい場合は110番通報をしてください。

「小川自治会 個人情報取扱規程」

(目的)

第1条 この規程は、本会の個人情報の取扱いについて必要な事項を定めることにより、個人情報の適正な取扱いを確保することを目的とします。

(責務)

第2条 本会は、個人情報の保護に関する法令等を遵守するとともに、本会の活動において個人情報の保護に努めます。

(周知)

第3条 本会は、この個人情報取扱規程を、総会資料又は回覧により、少なくとも毎年1回は会員に周知します。

(管理者)

第4条 本会における個人情報の管理者は、会長とします。

(取扱者)

第5条 本会における個人情報の取扱者は、会長が指定する役員または組織の長ならびに要援護者を支援する者とします。

(秘密保持義務)

第6条 個人情報の管理者・取扱者は、職務上知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用しません。その職を退いた後も、同様とします。

(個人情報の取得)

第7条 本会は、「入会届」や「調査票」などの書面を通じて個人情報を取得します。

2 要援護者の支援等のため、法令等に規定する障害や病歴などの要配慮個人情報を取得する際は、本人の同意を得て取得します。

3 本会が会員から取得する個人情報は、世帯主氏名、住所、電話番号のほか、災害時における避難支援活動に必要な家族情報、生年月日、性別、要配慮個人情報、援護の要否、緊急時連絡先、その他の項目で、会員が同意する事項とします。

(個人情報の訂正等)

第8条 会員は、第7条に基づき提供した会員本人の個人情報について個人情報管理者に対し訂正等を求めることができます。

2 前項の請求があった場合、個人情報管理者は直ちに該当する個人情報の訂正等を行います。ただし、各会員にすでに配付されている会員名簿等は、訂正等について会員に連絡することをもってこれに替えることができるものとします。

(利用)

第9条 本会が保有する個人情報は、各号に掲げる活動等に際して利用します。

- (1) 会議開催、会員管理、その他文書の送付など
- (2) 会員名簿の作成及び地図の作成
- (3) 会員相互の親睦を高める活動
- (4) 安全・安心・連帯感のある、楽しい街づくり
- (5) 祝い金等の対象者の把握
- (6) 災害時の要配慮者・避難行動要支援者の支援活動

(管理)

第10条 個人情報は、会長及び会長が指定する役員または組織の長ならびに要援護者を支援する者が適正に管理します。

2 会員名簿は、配布を受けた個々の会員が適正に管理することとします。

3 不要となった個人情報は、適正かつ速やかに復元不可能な状態にして廃棄します。

(提供)

第 11 条 本会は、会員の氏名、電話番号、住所を記載した会員名簿を会員に配付します。

2 その他、個人情報とは、次に掲げる場合を除き、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。

(1) 法令に基づく場合

(2) 人の生命、身体または財産の保護のために必要な場合

(3) 公衆衛生の向上または児童の健全育成の推進に必要な場合

(4) 国の機関若しくは東京都、町田市またはその委託を受けた者が、法令の定める事務を遂行することに対し、協力する必要がある場合

(5) 個人情報のうち、役員に関するもので、町田市、町内会・自治会連合会、またはこれらに準じる公共目的の団体・学校が、自治会に関わる事務を遂行することに対し、協力する必要がある場合

(第三者提供に係る記録の作成等)

第 12 条 取扱者は、個人情報を第三者（国の機関若しくは東京都、町田市またはその委託を受けた者を除く）に提供したときは、個人情報の保護に関する法律（以下「法」という。）第 25 条に定める第三者提供に係る記録を作成し保存します。

(第三者提供を受ける際の確認等)

第 13 条 取扱者は、第三者（国の機関若しくは東京都、町田市またはその委託を受けた者を除く）から個人情報の提供を受けるに際しては、法第 26 条に定める第三者提供を受ける際の確認を行い、記録を作成し保存します。

(開示)

第 14 条 会員は、第 7 条の規定に基づき提供した会員本人の個人情報について個人情報管理者に対し開示を請求することができます。

2 個人情報管理者は、会員本人から会員本人の個人情報の開示について請求があったとき、法第 28 条第 2 項に該当する場合を除き、本人に開示します。

(漏えい発生時等の対応)

第 15 条 取扱者は、個人情報を漏えい、滅失、き損等の事案の発生又はその兆候を把握した場合は、管理者に連絡します。この場合において管理者は、事実及び原因の確認、被害拡大の防止、影響を受ける本人への連絡、再発防止等の対応を行います。

(開示請求及び相談窓口)

第 16 条 本会における、開示請求及び相談窓口は、会長とします。

付則

(1) この規程は、2018年10月14日から施行します。

(2) この規程は小川自治会会則関連集とします。

(3) この規程の改正等があった場合は、改正等内容と実施年月日を項目毎に付則に記載します。